

平成28年度第1回岡山県医療費適正化推進協議会 会議次第

日 時：平成29年2月8日（水）

18：00～19：30

場 所：ピュアリティまきび「千鳥」

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

(1) 第2期岡山県医療費適正化計画の進捗状況について

(2) 第3期岡山県医療費適正化基本方針の概要説明について

(3) その他

4 閉 会

平成28年度岡山県医療費適正化推進協議会 出席者名簿

| 所 属 | 氏 名 | 備 考 |
|-------------------------------------|-------------------|-----|
| 岡山県薬剤師会 会長 | 赤澤 昌樹 | |
| 岡山県医師会 監事 | 糸島 達也 | |
| 岡山県市町村保健師研究協議会 役員(矢掛町) | 大島 珠子 | |
| 岡山県栄養士会 理事 | 坂本 八千代 | |
| 健康保険組合連合会岡山連合会 会長組合 常務理事 | 菅形 章二 | |
| 岡山県市長会 会長 (井原市長) 代理:岡山県市長会 事務局次長 | 瀧本 豊文 代理:角田 篤司 | |
| 岡山県歯科医師会 理事 | 田頭 一晃 | |
| 岡山県保健所長会 (備中保健所 所長) | 徳山 雅之 | |
| 岡山県後期高齢者医療広域連合 事務局長 | 猶村 勲 | |
| 岡山県病院協会 会長 | 難波 義夫 | |
| 岡山県立大学 保健福祉学部特任教授 | 二宮 一枝 | |
| 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授 | 浜田 淳 | |
| 岡山県国民健康保険団体連合会 常務理事 | 林 邦彦 | |
| 岡山県看護協会 常務理事 | 平井 康子 | |
| 岡山県町村会 会長(鏡野町長) | 山崎 親男 | |
| 全国健康保険協会岡山支部 企画総務部長 | 山下 秀樹 | |
| 岡山産業保健総合支援センター 副所長 | 山本 正晴 | |
| 吉備国際大学 非常勤講師 | 吉田 健男 | |

※ 出席(代理含む)者名の50音順

| 事 務 局 | 氏 名 | 備 考 |
|-------------------|--------|-----|
| 保健福祉部 医療推進課 課長 | 則安 俊昭 | |
| 保健福祉部 医療推進課 総括副参事 | 高原 典章 | |
| 保健福祉部 医療推進課 主任 | 大原 佳央里 | |
| 保健福祉部 医療推進課 主任 | 熊谷 みゆき | |
| 保健福祉部 健康推進課 総括副参事 | 竹ノ内 純一 | |
| 保健福祉部 医薬安全課 総括参事 | 和田 洋之 | |
| 保健福祉部 長寿社会課 総括参事 | 松下 義之 | |

第2期岡山県医療費適正化計画の概要

基本理念

県民の生活の質の維持及び向上を図り、
良質かつ適切な医療の効率的な提供を目指す

計画期間

平成25年度から平成29年度までの5年間

県民の健康の保持の推進に関する目標

特定健康診査の実施率

目標：70%以上（平成29年度）

特定保健指導の実施率

目標：45%以上（平成29年度）

取組

○保険者への支援

- ・保険者、市町村等における取組やデータを把握し、円滑な実施を支援
- ・国保連等の関係団体と連携し、効果的な広報や普及啓発を実施、先進事例等を保険者や市町村等に情報提供
- ・がん検診との同時実施や休日・夜間の検診実施等、被保険者が受診しやすい環境づくりの推進
- ・保険者協議会との連携による人材育成等により、効果的な検診が行われる体制を整備

○関係機関等との連携

- ・地域職域連携推進協議会を開催し、地域職域の連携促進

メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率

目標：25%以上の減少（平成29年度、平成20年度比）

取組

○メタボリックシンドロームの予防の取組

- ・生活習慣病の発症予防や早期発見・早期治療の重要性を県民に啓発

たばこ対策

成人の喫煙率

目標：12%（平成34年度）

禁煙・完全分煙実施施設認定数

目標：3,000件（平成28年度）

取組

○禁煙を希望する者への支援

- ・禁煙外来に関する情報提供

○たばこの害の普及啓発

- ・愛育委員連合会や禁煙問題協議会と連携した啓発活動

○受動喫煙の防止の推進

- ・禁煙・完全分煙実施施設の認定の推進

第2期岡山県医療費適正化計画の概要

医療の効率的な提供の推進に関する目標

平均在院日数の短縮

目標:27.4日以内(平成29年度、介護療養病床を除く)

取組

- 急性期・回復期等の医療機関における機能分化
 - ・急性期、回復期、慢性期、在宅医療の各期における医療機能の強化
 - 急性期…高度な医療機器の整備や専門医の十分な配置等
 - その他…医療機関がその役割・機能を見据えた医療サービスを提供するよう、機能分化
- ・地域連携クリティカルパスや晴れやかネットを活用した医療連携体制の整備
- 医師、看護師等の育成と確保の推進
 - ・救急医療、災害医療、へき地医療、小児・周産期医療における医師、看護師等の育成と確保
- 在宅医療の推進
 - ・在宅支援診療所や訪問看護・介護サービス等の関係機関それぞれの役割・機能の明確化を推進
 - ・退院時カンファレンスや在宅療養患者のケア会議等への多職種参加促進
 - ・在宅医療拠点整備事業による地域の医療・介護関係者の顔の見える関係づくり
- 療養病床の転換促進
- 医療機関等の情報提供体制
- 地域連携クリティカルパスの普及促進

後発医薬品の安心使用の普及啓発

取組

- 啓発展・研修会等による普及啓発
 - ・岡山県薬剤師会との協働により、「薬と健康の週間」において啓発展等を開催
 - ・県民や医療関係者に対する研修会を開催
- ポスター・リーフレット等の作成・配布による普及啓発
- 県ホームページ・広報誌等による普及啓発

第2期岡山県医療費適正化計画の概要

医療費適正化の推進に必要と認められる、その他の取組

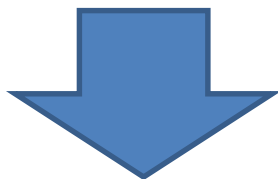
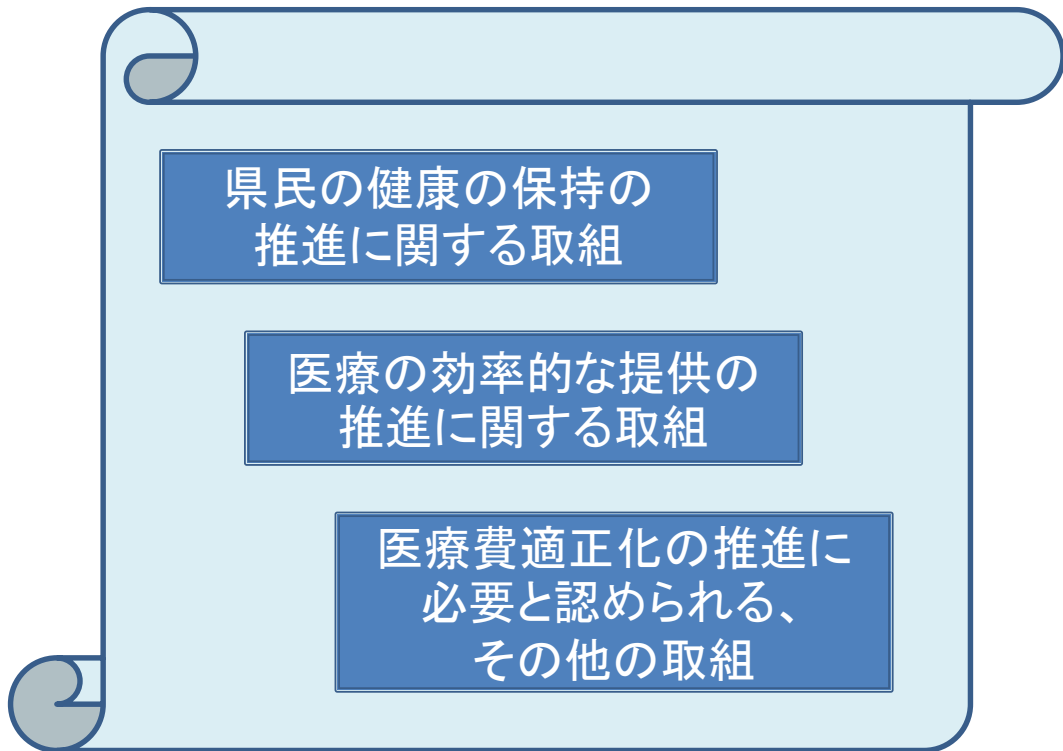
取組

- レセプト点検の充実による保険給付の適正化
 - ・国保保険者、後期高齢者広域連合によるレセプトの縦覧点検
 - ・医科・歯科レセプトと調剤レセプトとの突合
 - ・医療給付と介護給付の突合チェック
- 重複受診と多受診の是正
 - ・重複受診者や多受診者を把握し、訪問指導を行うなど受診の適正化の推進
- 適切な受療行動を促すための啓発
 - ・保険者等による定期的な医療費通知や後発医薬品を利用した場合の差額通知の取組を支援し、医療従事者の医療費に関する認識を喚起
 - ・県民に対する、早期の医療機関受診の必要性等の啓発
- 生きがいづくりの促進
 - ・高齢者がいつまでも健康でいきいきと暮らせるよう、文化・スポーツの交流、地域での社会参加活動等に関する取組を促進
- 高齢者の住まいの確保
 - ・老人ホームの計画的な整備の促進、サ高住の供給、持ち家のバリアフリー化の支援等
- 総合的ながん対策の推進
 - ・第2次岡山県がん対策推進計画に基づいた各種施策への取組
- 精神保健対策
 - ・県民への精神疾患についての正しい知識の普及啓発
 - ・誰もが精神科医療を受診しやすい環境づくり
 - ・精神疾患のある人が住居を確保しやすい環境づくりを進めるなど、地域生活への移行及び定着を推進
 - ・訪問支援による医療提供ができる体制の整備
- 予防接種の接種率の向上
 - ・市町村等による普及啓発により、予防接種の接種率向上

第2期岡山県医療費適正化計画の概要

医療費の将来見通し(平成29年度)

医療費適正化に取り組まない場合 ⇒ 約8,128億円



医療費適正化に取り組んだ場合 ⇒ 約7,843億円

単年度で約285億円の縮減

(内訳) ◇生活習慣病対策による効果 約 20億円

◇平均在院日数の短縮による効果 約265億円

第2期岡山県医療費適正化計画における数値目標の状況

県民の健康の保持の推進に関する目標

特定健康診査の実施率(%) 目標:70%以上(H29年度)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|
| 岡山 | 35.0 | 34.8 | 36.4 | 37.2 | 38.8 | 39.5 | 43.4 | | | |
| 全国 | 38.5 | 41.0 | 42.6 | 44.0 | 45.6 | 47.1 | 48.6 | | | |

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

特定保健指導の実施率(%) 目標:45%以上(H29年度)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----|-----|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|
| 岡山 | 5.8 | 11.7 | 12.6 | 14.8 | 16.6 | 18.2 | 19.5 | | | |
| 全国 | 7.7 | 12.4 | 13.3 | 15.3 | 16.8 | 18.0 | 17.8 | | | |

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

【参考】メタボリックシンドロームの該当者の割合(%)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|
| 岡山 | 14.1 | 14.2 | 14.5 | 14.6 | 14.5 | 14.2 | 14.8 | | | |
| 全国 | 14.4 | 14.3 | 14.4 | 14.6 | 14.5 | 14.3 | 14.4 | | | |

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

【参考】メタボリックシンドロームの予備群の割合(%)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|-----|
| 岡山 | 12.1 | 12.0 | 12.0 | 12.0 | 11.9 | 11.9 | 11.9 | | | |
| 全国 | 12.4 | 12.3 | 12.0 | 12.1 | 11.9 | 11.8 | 11.8 | | | |

厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導に関するデータ」

第2期岡山県医療費適正化計画における数値目標の状況

成人の喫煙率(%) 目標: 12% (H34年度)

| 年度 | H11 | H16 | H23 |
|---------|------|------|------|
| 岡山 (男) | 51.0 | 42.8 | 30.5 |
| 岡山 (女) | 8.2 | 6.1 | 6.4 |
| 岡山 (全体) | 27.3 | 23.1 | 17.6 |

岡山県健康推進課「県民健康調査」

禁煙・完全分煙実施施設認定数(件) 目標: 3,000件 (H28年度)

| 年度 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 岡山 | 1,497 | 1,799 | 1,962 | 2,093 | 2,157 | 2,233 | 2,509 | 2,552 | |

岡山県健康推進課調べ

医療の効率的な提供の推進に関する目標

平均在院日数(日) ※介護療養病床を除く 目標: 27.4日以内 (H29年度)

| 年 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|
| 岡山 | 31.3 | 31.0 | 30.6 | 29.9 | 29.3 | 28.7 | 28.1 | 27.0 | | |
| 全国 | 31.6 | 31.3 | 30.7 | 30.4 | 29.7 | 29.2 | 28.6 | 27.9 | | |

厚生労働省「病院報告」

【参考】後発医薬品の普及割合(%) ※H25より新指標へ変更

| | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|
| 岡山 | — | 20.5 | 24.5 | 25.3 | 30.5 | 50.2 | 59.4 | 62.5 | | |
| 全国 | 18.0 | 19.0 | 22.4 | 23.4 | 28.7 | 47.9 | 56.4 | 60.1 | | |

新指標＝〈後発医薬品の数量〉／〈後発医薬品のある先発医薬品の数量〉＋〈後発医薬品の数量〉

厚生労働省「調剤医療費の動向調査」

第3期医療費適正化計画

基本理念

県民の生活の質の維持及び向上を図るため、良質かつ適切な医療の効率的な提供を目指す

計画期間

平成30年度から平成35年度までの6年間

※第2期岡山県医療費適正化計画の概要

県民の健康の保持の推進にかかる目標

- 特定健康審査の実施率 70%以上(平成29年度)
- 特定保健指導の実施率 45%以上(平成29年度)
- メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率 25%以上(平成29年度 20年度比)
- たばこ対策 成人の喫煙率 12%(平成34年度)
禁煙・完全分煙実施施設認定数 3,000件(平成28年度)

医療の効率的な提供の推進に関する目標

- 平均在院日数の短縮 27.4日以内(平成29年度)
- 後発医薬品の普及啓発(目標値無し)

医療費適正化の推進に必要と認められるその他の取組

レセプト点検の充実による保険給付の適正化、重複受診と他受診の是正、適切な受療行動を促すための啓発など…(※目標値無し)

医療費の将来見通し

医療費適正化に取り組まない場合 約8,128億円



医療費適正化に取り組んだ場合 約7,843億円

単年度で約285億円の縮減

実際の評価については、年度ごとに暫定評価を行っている。

第二期終了後、最終評価をする予定である。

改正のポイント①【H28.3改正】

第三期医療費適正化計画作成のための体制の整備

※保険者等との連携(新規追加項目)

保険者 ・H26～効率的な保健事業推進のためデータヘルス計画の策定・実施

保険者協議会

保険者の役割・権限の強化

・医療計画の策定時、意見聴取の義務づけ(医療法)

・医療費適正化計画の策定時、協議が必要(高確法)

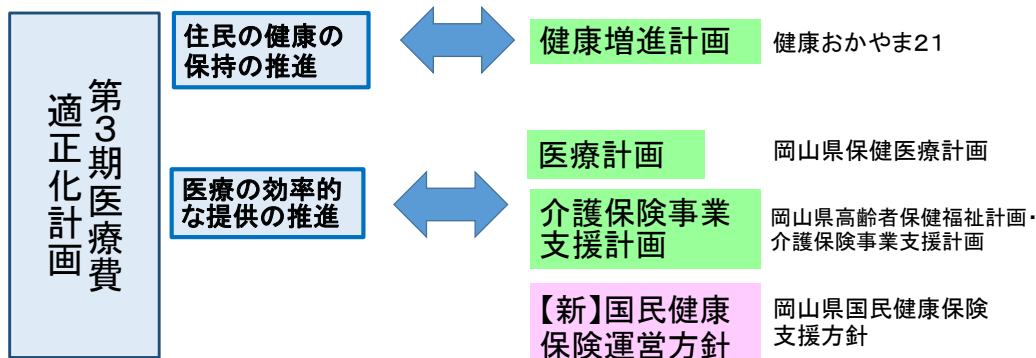
県

※平成30年度以降、都道府県も保険者協議会への正式参加が必要となる

改正のポイント②【H28.3改正】

他の計画等との関係

※国民健康保険運営方針との調和(新規項目)



改正のポイント③【H28.3改正】

第三期医療費適正化計画における目標

住民の健康の保持の推進に関する目標

項目追加

- ・予防接種に関する目標
- ・生活習慣病等の重症化予防の推進に関する目標
- ・その他予防・健康づくりの推進に関する目標

項目継続

- ・特定健康診査の実施率に関する目標
- ・特定保健指導の実施率に関する目標
- ・メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率に関する目標
- ・たばこ対策に関する目標

医療の効率的な提供の推進に関する目標

項目削除

- ・医療機能の強化・連携等を通じた平均在院日数の短縮に関する目標

項目継続

- ・後発医薬品の適正使用割合に関する目標

項目追加

- ・医薬品の適正使用の推進に関する目標

改正のポイント④【H28.11改正】

標準的な都道府県医療費の推計方法

○入院医療費についての推計

病床機能の分化及び連携の推進の成果算定

○入院外医療費についての推計

- (1) 特定健康診査及び特定保健指導の実施率の向上による効果算定
- (2) 後発医薬品の使用促進による効果算定
- (3) 地域差縮減に向けた取組による効果算定
＋都道府県独自の取組において推計した推計値

「都道府県別の1人当たり医療費の差を半減させること目指す」

第3期医療費適正化計画

入院外
医療費

| 項目 | 関係課 | 現状 | 目標 | 取組内容(例) | 医療費適正化 効果額算出対象項目 | |
|-------------|----------------------------|-------|-------------|------------------------------------|--|------------------|
| 住民の健康の保持の推進 | ①特定健康診査の実施率 | 健康推進課 | 43.4% (H26) | 70%以上 (全国目標) | ・保険者への地域の疾病状況の情報提供 ・他検診等の情報を共有し、同時実施等に関する技術的助言 | ○ |
| | ②特定保健指導の実施率 | | 19.5% (H26) | 45%以上 (全国目標) | ・特定健康診査等に携わる人材育成研修 ・保険者協議会に対する助言 | ○ |
| | ③メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率 | | 2.5% (H26) | 25%以上 (H20/H35) | ・先進的な取組事例等の情報提供 ・県データの分析やマスメディア等を利用した健康増進に関する普及啓発 | |
| | ④たばこ対策 | | | (例)禁煙の普及啓発施設に関する目標 | ・保険者等、医療機関、薬局等と連携した普及啓発の促進 ・相談体制の整備 | |
| | 【新】⑤予防接種 | | | (例)予防接種の普及啓発施策に関する目標 | ・接種率の向上のための普及啓発の支援 ・感染症の発生動向の調査及び情報の公開 | |
| | 【新】⑥生活習慣病等の重症化予防の推進 | | | (例)糖尿病・高齢者の特性に応じた重症化予防の取組の推進に関する目標 | ・保険者や医療関係者と連携した事業の横展開 ・栄養指導等の高齢者の特性に応じた保健事業の支援や助言 | ○糖尿病重症化予防(地域差縮減) |
| | 【新】⑦その他予防・健康づくりの推進 | | | (例)健康づくり啓発取組、特定健診以外の検診に関する目標 | ・健康情報をわかりやすく伝える取組 ・自主的に健康づくりに取り組んだ場合の独自ポイント提供等の自助努力喚起 | |

第3期医療費適正化計画

入院外
医療費

| 項目 | 関係課 | 現状 | 目標 | 取組内容(例) | 医療費適正化 効果額算出対象項目 | |
|-------------------------------|-----------------|----------------|-------|--|--|-------------------------|
| 医療の効率的な提供の推進 | ①後発医薬品の使用割合 | 医薬安全課 | 61.2% | 【新】80%以上 (H32末まで) (例)H35にさらに高い目標 | ・県内における普及啓発に関する施策を策定・実施 | ○ |
| | 【新】②医薬品の適正使用の推進 | 医療推進課 | | (例)重複投薬の是正に関する目標 | ・保険者等による重複投薬の是正に向けた取組の支援 ・かかりつけ薬剤師・薬局の取組の推進 | ○病診連携による重複投薬の適正化(地域差縮減) |
| | | 健康推進課 医薬安全課 | | (例)複数種類の医薬品の投与の適正化に関する目標 | ・複数種類の医薬品の投与患者に対し、服薬状況の確認及び併用禁忌の防止の取組の推進 | ○病診連携による複数投薬の適正化(地域差縮減) |
| (病床機能の分化及び連携並びに地域包括ケアシステムの構築) | 医療推進課 長寿社会課 | | | ・地域医療構想の策定 ・地域連携バスの整備・活用の推進 ・多様な住まいの整備、住み慣れた地域で日常生活を営むことを可能とする観点での医療・介護サービス等の充実 (医療計画、介護保険事業支援計画の記述の再掲や医療計画と一体的に作成も可) | ○ | |

入院
医療費

※行政順表記

第3期医療費適正化計画

都道府県医療費の推計方法

推計期間

平成35年度まで

※推計の流れ

- ① H26住民住所地別の都道府県医療費の推計
- ② 医療費適正化の取組を行う前の都道府県医療費の伸び率の算出
- ③ 医療費適正化の取組を行う前の都道府県医療費の将来推計
- ④ 病床機能の分化及び連携の推進の成果を踏まえた
都道府県医療費の将来推計
- ⑤ 医療費適正化の取組を行った場合の効果の算出
- ⑥ 都道府県医療費の将来推計

入院医療費

入院外医療費

《効果算出推計式のイメージ》

④ 病床機能の分化及び連携の推進の成果

【入院医療費】

一人当たり医療費
(推計)



平成35年度
の患者数の
見込み



精神病床、結核病床及び感
染症病床に関する医療費

現在の金額を自然体で
のばした額

※高度急性期・急性期・回復期・慢性期・在宅の5区分を設定してそれぞれ推計。

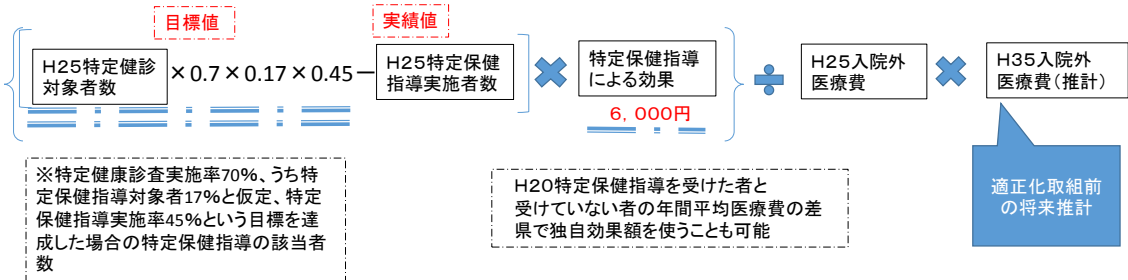
ただし、病床機能の分化及び連携に伴う在宅医療等の増加分については、現時点では移行する患者の状態等が不明であり、今後どのような受け皿が必要かについて検討が進められるため、医療費の推計として盛り込まれていない。都道府県の独自推計を妨げるものではない。(例)在宅医療の増加分の患者数×単価

《効果算出推計式のイメージ》

⑤医療費適正化の取組を行った場合の効果

【入院外医療費】

(1) 特定健康診査及び特定保健指導の実施率の向上による効果

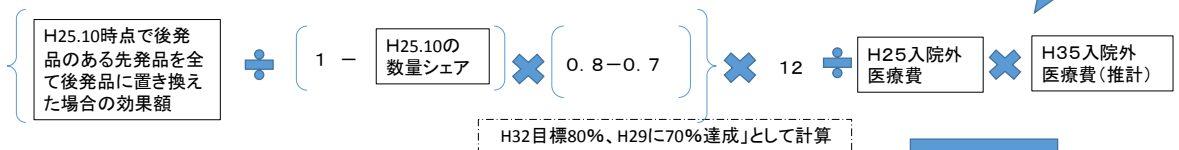


《効果算出推計式のイメージ》

⑤医療費適正化の取組を行った場合の効果

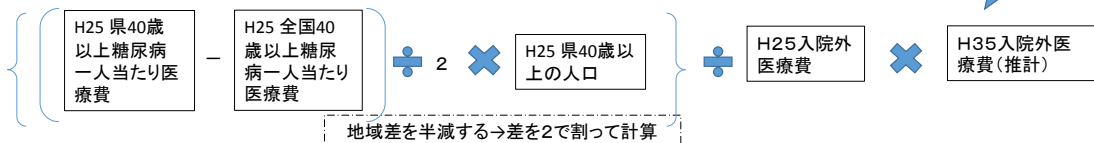
【入院外医療費】

(2) 後発医薬品の使用促進による効果



(3) 地域差縮減に向けた取組による効果

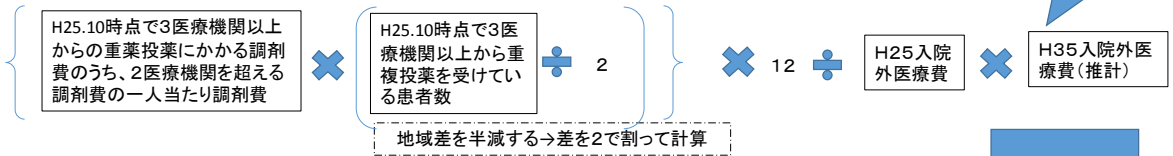
①糖尿病に関する取組の推進



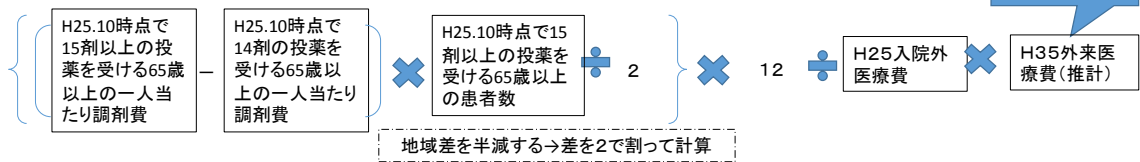
《効果算出推計式のイメージ》

(3) 地域差縮減に向けた取組による効果

② かかりつけ医・かかりつけ薬剤師・薬局の役割の発揮等による重複投薬の適正化



③ 病診連携による複数種類医薬品投与の適正化



地域差縮減に向けた取組については、告示に計画の基本的事項として個別にあげられているわけではないが、効果額の算出に必要とされていることから取組の推進が求められる。取り組まない項目を定めた場合、その効果額を他の取組による推計で埋めることは可能。

第3期医療費適正化計画

岡山県計画策定のためのスケジュール案

| | H28 | | H29 | | | | | | | | | | | H30 | | | |
|-----------|--------------|----------------------------|----------------------------|----------------------|---------------------|----------------------------|------------------------|------|---|----------|--------------------------|----|----------|-------------|---------------------------|------|---------------|
| | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 厚労省 | 告示 (11/4) | 推計 ツール 提示 (12/22) | | 担当者 説明会 (2/24) | | | | | | | | | | | | | |
| 医療 推進課 | | | 推計ツール による目標 計算 | 骨子案 作成 | 県の目標 方針(案) 決定 | | データ入力 目標値の見通 し作成 | | | 素案 作成 | | | 素案 修正 | 他計画との 調整 | | パブコメ | 完成 ・ 配布 |
| 各課 | | | 第1回 WGの 開催 (1/13) | | | 第2回WG (協議会 事前協議) | | 資料作成 | | | 第3回WG (協議会 事前協議) | | | | 第4回WG (協議会 事前協議) | | |
| 協議会 | | | | | | 第1回 協議会 適正化計 画の説明 | | | | | 第2回協議会 素案に対する 意見聴取 | | | | 第3回協議会 最終案に対する 意見聴取 | | |